

北九州市道路整備中長期計画(素案)について

北九州市道路整備中長期計画は、今後の道路整備の方向性や主要施策及び、道路整備の目標とその効果等を示す中長期的な計画である。

平成22年に策定(平成27年改訂)しており、計画期間が令和元年度までとなっているため、引続き、新たな計画を策定するもの。

なお、本年、学識者、交通事業者、商業者、道路利用者等で構成する「北九州市の道路整備を考える懇談会」を2回開催し、伺った意見を参考に素案を作成した。

1 新たな計画の主な内容

1) 計画期間

令和2年度から概ね10年間(概ね5年後に効果検証、計画見直し)

2) 計画の内容

<コンセプト>

道路を「活かす」ことに加え、本市における「**SDGs**」の取組みの推進や、近年頻発している災害に備えるための「**国土強靱化**」の取組みが重要となることから、コンセプトを「**魅力的で、持続可能なみちづくり**」に設定。

<ビジョン、主な施策等>

今後のみちづくりに必要となる、新たな視点、強化する視点を踏まえ、3つのビジョン、21の施策、14の効果指標を設定。

ビジョン1 都市の発展と持続を支えるみちづくり(3施策、2指標)

ビジョン2 安全・安心で住みよいまちを支えるみちづくり(10施策、9指標)

ビジョン3 魅力あふれるまちを支えるみちづくり(8施策、3指標)

2 スケジュール(予定)

令和元年12月10日	建設建築委員会報告(計画素案の説明)
12月中旬	パブリックコメント(期間:1か月間)
令和2年 2月	北九州市の道路整備を考える懇談会(第3回)
3月	建設建築委員会報告(パブリックコメントの結果説明) 計画策定
6月	議会報告